



埼玉県原水協 FAX ニュース

発行 埼玉県原水協事務局

2019.9.26

TEL.048-863-5384 FAX.863-5426

No. 11

核兵器廃絶
国際デー

浦和駅東口の行動

うたごえ協議会ふくめ23人が参加
1時間の行動でヒバクシャ国際署名81筆



安井正和日本原水協事務局長

「核兵器廃絶国際デー」の9月26日12時から1時間、埼玉県原水協は浦和駅東口で宣伝・署名行動に取りくみました。うたごえ協議会が10名で参加、うたごえで参加者を激励、署名を訴えました。埼玉土建本部、埼労連、民医連、新婦人、共産党と県原水協理事長・代表理事・事務局で参加者は総勢23名。

湿度はそれほど高くないさわやかな暑さのなか、通行人が次々と足を止めて署名。大判の横断幕、この日のための画板用の垂れ幕も掲げ、1時間で81筆の協力をいただきました。

8月は広島、長崎の平和式典がテレビでも報道され、核不拡散条約 NPT 再検討会議の際、ニューヨークで原水爆禁止世界大会が開催されることも報道されるなど、「市民の関心が高まっているのか」と確信させられる取りくみになりました。

夕方から蕨市原水協が行動する予定です。

9月28日(土)13:30から
原水爆禁止世界大会報告会
◆日本原水協の安井事務局長が報告します。

◆会場は、さいたま市民会館うらわ7階705・706集会室

◎ 大会の核心“国際会議宣言”の中心点をしっかり学ぼう

◎ 2020年を「核兵器のない世界への転機に」するたに何が必要か

◎ NPT 再検討会議のときの“世界大会”はどんな取りくみになるの

**南米・エクアドルが核兵器禁止条約の批准書を寄託
批准国は27カ国になりました**